

石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

資料1

(2015.06.30)

人口ビジョン

中期展望 (2040年)

○定住人口の維持

2040年の社人研推計に
約10,000人の上乗せ

・2040年人口見通し57,000人
(社人研推計 46,562人)

◆人口置換水準の回復 (+3,000人)

◆転入・転出人口の均衡 (+2,000人)
※道都札幌と石狩の機能分担により、ライフステージに応じた市民の循環

◆札幌圏との連携によるダム機能向上 (+2,500人)
※道内各地から首都圏等に転出していた若手人材を札幌圏で受け止める

◆新産業創出等による移住・定住誘導 (+2,500人)
※エネルギー、ICT、医療分野等の先端産業誘致、高等教育機関、研究施設の誘致

○交流人口の拡大

年間200万人の交流人口創出

・まちの魅力 (観光、新産業、雇用)
・移住誘導
・近隣市町村との連携

長期展望 (2060年)

人と経済、歴史
の好循環

30年後の
「まちの持続」

総合戦略 (2015(H27)～2019(H31)の5か年)

都市像	推進方策	戦 略 目 標 ◆数値目標	主な重要業績評価指標 (KPI)	具体的な施策
絆 住み続けたい、住みたいと思う、魅力あるまちであり続ける	みんなでつくる、こんなまち、いしかり (総計策定作業における市民意見の検討)	「新・現役世代」が活躍する 知識や技能、経験を有する「新・現役世代」が地方を元気にする中核として、生涯健康で活躍するまちを目指す。 ◆数値目標:	町内会カレッジの開催地区数 ○地区 高齢者ふれあいサロン開設数 ○ヵ所 地域自治システム実践地区数 2地区	(1) 高齢世代の仲間づくり・交流機会の提供 (2) 「新・現役世代」によるコミュニティ活動の推進 (3) 地域課題を解決する地域ネットワークの構築 (4) 多世代交流による地域の活性化 (5) 健康寿命の延伸に向けたサポートの充実
		「子育て力」をさらに発揮する まち全体で子育て家庭や子どもの育ちを支え、子どもが安全かつ安心して学び、健やかに育つまちを目指す。 ◆数値目標:	農漁業者結婚支援事業成婚数 10組 あい風寺子屋教室の実施校比率 ○% 認定こども園新規設置数 2園	(1) 若い世代の出会いを地域の活力に結び付けていく取組みの推進 (2) 地域が連携した子育て支援・地域教育の推進 (3) 就業者の視点に立った保育環境の整備 (4) 妊娠・出産の希望をかなえる支援の充実
		「地域資源」からモノやしごとを創る 石狩の資源や魅力、石狩湾新港地域のポテンシャルから、新たな産業やブランドを創出し、地域経済が活性化されるまちを目指す。 ◆数値目標:	地場特産品販売額 63,147千円 高校生就職内定率 90%以上 地域木質バイオマス活用件数 ○件 石狩湾新港地域新規立地企業数 10社	(1) 地域資源を活用した新産業の創出 (2) 「石狩ブランド」情報発信の推進 (3) 新たな雇用の創出、若者の職場定着支援 (4) 地域経済の市内内循環の推進 (5) 石狩湾新港地域における新規物流拠点の形成 (6) 最先端技術による新産業研究拠点の形成
		「いろんな顔」をつくる まちの魅力や地域の特色を磨き上げ、まちの自慢や誇りとなる「顔」があるまちを目指します。 ◆数値目標:	あそびーち石狩入込客数 10%増 あつた複合施設特設サイトアクセス数 1万件 新たな畜産品種の導入 1件	(1) 観光資源を生かした交流人口の誘導 (2) 中山間・過疎地域における多機能・複合型交流拠点の形成 (3) 農山漁村交流を軸とする地域の魅力発信 (4) 新たな畜産経営支援による地域の顔づくり推進
環境 住み続けたい、住みたいと思う、魅力あるまちであり続ける	協働・連携・成長 まちづくりの進め方	誇りとなる人や文化を育てる 石狩の新しい文化を醸成し、人がまちの誇りになる循環の仕組みをつくる。新しい石狩人の流れを作る。 ◆数値目標:	市民カレッジ等の講座参加者数 ○名 ソフトボールフォーラム参加者数 200人 UIターンによる新規就農者数 5名 さけまつり入込客数 5%増	(1) 学びの機会と輪を広げる取組みの推進 (2) ゴールデンエイジの重点支援によるアスリートの育成 (3) 市外からの人材登用による地域活力の創出 (4) 自然とのふれあいを通じたふるさと意識の醸成 (5) 鮭をキーワードとした歴史文化の伝承・観光産業の活性化
		時代にあった地域として持続する 長期的視点で安心・安全な生活環境を持続するため、公共施設の適正配置、維持管理を推進する。 ◆数値目標:	ウェブGISによる新コンテンツの構築 ○件 空き家活用促進事業制度利用件数 ○件 浜益区デマンド交通年間利用者数 6,000人	(1) ICTを有効活用する新たな行政サービスの構築 (2) 民間ストックの活用促進による地域活性化 (3) 時代・地域に即した交通体制の推進 (4) 行政事務の広域連携の推進 (5) 隣接自治体との連携強化の推進 (6) 遊休公共財産の有効活用の検討
創造 計画の進化 市民による地域経営 行政経営 動かす仕組み 行政経営 市民目線の	計画の進化 市民による地域経営 行政経営 動かす仕組み 行政経営 市民目線の			

～ 石狩PRIDE ～